

テーブルホスト用シナリオ・ルールまとめ

テーブルホストは担当テーブルの進行、模造紙へのアイデアの書き込みの補助を行います

[自己紹介]

・ディスカッション1～3回目はまず始めにテーブル内メンバーで自己紹介を行っていきます。テーブルホストから見て時計回りに自己紹介を行っていきます。

- | | | |
|------------------------|-------------------------|-----|
| ・名前 | ・J Cでの役職 | ・職業 |
| ・「実は○○です」という内容の一言 | | |
| 例) 実はジャズダンスを10年やっています。 | | |
| | 実は背中の後ろで肘と肘をつけることができます。 | |
| | 実は船舶免許持っています。 | 等々… |
| ・一人1分を目安に自己紹介を行います。 | | |

[ディスカッション]

・テーマは「佐賀青年会議所が今、でくっことば考えてみよう」です。

・佐賀青年会議所で今、できたらいいなということを考えていきます。

例) J Cで運動会をする。

J Cでケータリングカーを作り貸し出す。

J C版ぐるなびを作る。

・実現可能か不可能かは気にせずアイデアを考えてもらう

・出た意見に対し否定せず、基本的に肯定的に考える、どうすれば実現可能に近づくか
考えてもらう

{意見が出ない場合}

・1回目の場合は「他職業の新しいビジネスを好き勝手に考える」→出た意見に対し
「それをJ Cで行うとしたら」「それを実現するにはどのような協力が必要になるか」
といった話題を提案してみる。

・2回目以降は前回テーブルで出たアイデア（模造紙に記載されている）をみてもら
う。

{ディスカッション時に気をつける事}

- ・思いついたアイデアを模造紙に書いていってもらう。アイデアに対しさらにアイデアが出た場合、付箋紙に書きそれをそのアイデアの近くに貼る。ホストは発言に対し記入が間に合っていない場合には記載を自ら行っていく。
- ・発言時、会話時は必ずマスクをするよう促す。飲食時はマスクを外す、ずらす為マスクを外したままの人には指摘を行う。

{終了～席替え}

- ・15分経過したら終了するように伝え、席替えを促す。
- ・ドリンクを忘れていいか注意。
- ・席替えは、「テーブルの座っている席に書かれている番号の数字の数だけ時計回りに移動」となります。移動前に自分が座っていた席の番号を確認するよう促します。
- ・3回目の席移動で1回目のテーブルに戻ってきます。

[第4ディスカッション]

- ・4回目のディスカッションは1回目のテーブルに戻り、他のテーブルでのアイデアをもとに再度ディスカッションを行います。
- ・「今までのアイデアの中から実際にしていくとしたら、ビジネスに生かすにはどうしたらいいのか」という内容で行なっていきます。
- ・全体セッションに向けアイデアのまとめをおこないます。

[全体セッション]

- ・最後にテーブル内で一番面白そうと思ったアイデアを発表します。
- ・発表者は入会年数の少ない方に行っていただきます。